

	チェック項目	はい (回答数)	どちらでもない (回答数)	いいえ (回答数)	無回答 (無回答数)	自由記載
設問1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	0	移転して広々と活動できています。
設問2	職員の配置数は適切であるか	0	0	5	0	個人でも求人募集している。 出勤できない、お休みの職員がいると厳しい。他の事業所へヘルプをお願いする。
設問3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	0	4	0	マットの色をかえて足元を分かりやすくしている。 バリアフリーはしておらず、入口の通路は狭いが、段差などはなく、別に大きな出入りできる扉がある。
設問4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	0	0	大まかな目標はあるものの、個別に設定できていない。個別対応
設問5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	2	2	0	ニーズ把握のため、アンケート等を実施しています。 保護者へのアンケートは実施されており、その他にも意向などを聞く機会がある。把握しているものもあるが、改善しきれていない。
設問6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	1	4	0	公開予定あり
設問7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	2	3	0	把握していない。 外部からの評価を聞いたことが無い
設問8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0	2	3	0	まだその機会がなく、定期的に参加したいと思っている。 事業所内で入職時の研修はしていただいた。 お知らせや機会があっても人員不足で参加できない。
設問9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	0	0	把握できていない。今後確認する。
設問10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	2	2	0	把握できていない。今後確認する。
設問11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	0	中長期・短期の取り組みを職員全体でミーティングを行っている。 毎朝のミーティングや必要な時は別枠を設けて行っている。
設問12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	0	プログラム変更にあたり、振り返りを行い意見交換をしている。 毎朝のミーティングや必要な時は別枠を設けて行っている。
設問13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	0	毎朝のミーティングや必要な時は別枠を設けて行っている。
設問14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	1	0	把握できていない。今後確認する必要がある。
設問15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	0	毎朝ミーティングを行い、全員で確認できている。
設問16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	1	0	勤務時間の都合上できていないが、分からない事等、確認できる環境となっている。 終了後に行うこともあれば、次の日の朝のミーティングに必ず盛り込んで行っている。
設問17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	0	
設問18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	1	0	0	書類を確認する必要がある
設問19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	0	5	0	0	把握できていない。 運動や創作活動など様々なプログラムの提供や余暇の提供を行っている。
設問20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	0	把握できていない。 該当児童に対して、一番理解のある職員が参加している。 その子どもに合った職員、関りの多い職員が参画している。
設問21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	0	児童引継ぎの際は必要な情報を共有している。 担任や引継ぎの先生により、差が出てしまう。必ず話をするように心がけている。
設問22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	4	1	0	把握できていない。
設問23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	0	0	把握できていない。 直接、事業所間で連絡をとる機会は少ないものの、保護者から他事業所での過ごし方などの情報提供を受けている。
設問24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	0	0	把握できていない。
設問25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	0	0	把握できていない。 児童の情報を共有し、助言等を頂いている。 担当者会議。
設問26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	3	0	交流する機会は少なく、今後検討し活動の場を広げていきたい。
設問27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2	0	把握できていない。
設問28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	0	帰りの送迎、引き渡し時に話するようにしている。
設問29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	4	1	0	把握できていない。 今後、保護者とも交流を図る必要がある。
設問30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0	0	把握できていない。 帰りの送迎、引き渡し時に話するようにしている。また、連絡帳に記入している。
設問31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	0	0	おいそがしい保護者様に時間をつくっていただくことは難しいため、送迎時にコミュニケーションをとり、積極的にお話するようにしています。
設問32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	3	0	把握できていない。
設問33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	0	
設問34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	1	0	把握していない。
設問35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	0	
設問36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0	0	口頭だけでなく、必要に応じて配布物等を作り対応している。
設問37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	3	0	社会福祉士として、今後地域へ向けたイベント等の企画をしていきたい。
設問38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0	0	把握できていない。 職員間でできているものもあるが、保護者には周知できていない。
設問39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	0	0	把握できていない。
設問40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	0	把握できていない。
設問41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	0	把握できていない。 モニタリング時期に保護者様と十分にお話しをして計画書に反映させています。
設問42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	0	0	把握しているが、意思の指示書に基づく対応はできていない。保護者に確認は行っている。
設問43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2	1	0	把握できていない。 その都度作成している。
計(B)		113	61	41	0	